

平成30年度 第2回土佐清水市総合振興計画等検討会議 概要

日 時：平成31年3月25日（月） 13時30分～ 15時10分

場 所：土佐清水市役所 3階 議会会議室

出席者：別紙のとおり

説明者：農林水産課、観光商工課、企画財政課、健康推進課、福祉事務所、生涯学習課、学校教育課
事務局：企画財政課長 横山英幸、企画財政課長補佐 山下育、政策企画係長 公文麻衣、主幹 中山剛

会議概要（要約）

【会議次第】

1. 開会

委員長挨拶（委員長：土佐清水市商工会議所青年部 久保 卓也氏）

2. 議事

①土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

■平成30年度取組の実績見込み報告

○農林水産課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

（矢野委員）

・幡多バルなどへの出荷により清水さばの出荷量は増えたのでしょうか？

（農林水産課）

・幡多バル含む土佐清水ワールド等ワールドワンの出店は増えてはいるが、清水さばの出荷数は減っています。

（岡林委員）

・当初は神戸の店舗に週に2回100尾ずつの出荷予定が現在60尾ずつとなっている。東京の店舗は月・水・金で各店舗3～4尾程度となっており、商談会等から取引を開始したワールドワン以外の店舗の方が多くを取り扱ってくれています。

（農林水産課）

・当初の予定より輸送数が減ったことから1尾あたりのコストが上がっており、それをカバーする目的で、遠回りにはなるが同じ便で途中高松に一部おろすなどの工夫もしてもらっています。

（竹内地域支援企画員総括（松村委員代理））

・果実の出荷の種類は具体的にどのようなものですか？

（農林水産課）

・文旦、ぼんかん、小夏が主となっています。

（竹内総括）

・平成31年度に戸別現状調査も行うとのことですが、四万十市が「ぶしゅかん」宿毛市が「なおしち」三原村が「ゆず」と薬味となる柑橘がありますので、幡多といえば柑橘ということで、土佐清水市でも薬味ではなくとも広い意味での柑橘ができればいいですね。

○観光商工課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

（竹内総括）

・台湾のインターン生について、観光のことを学ばれている学生さんですか。

（観光商工課）

・台湾に面接に行って選定しており、日本語検定を受けてもらうので日本語については日常生活に困らない程度の方を採用している。特に観光を専門に学ばれているということではなく、色々な専攻はありながら、将来的に観光業に就きたいであるとか、日本で働きたいという希望のもとに応募があります。

（竹内総括）

・学生さんが相手なので難しいかもしれないが、受け入れ先をホテルだけでなく市内の飲食店や観光施設等広く観光に携わることで、台湾の観光客を受け入れるアイデアや簡単な言葉であるとか、地元の方々学べる場であるとか体制を整えられたらなと思いました。

（観光商工課）

・足摺のホテルで喜ばれたのは「星空ウォッチング」のチラシを作成し台湾のお客さんに案内していたが、実は台湾語ではおかしな言い回しになっていたのを発見して修正してもらったことがあり、パンフレットや看板の作成等にもチャレンジしてもらえたらと思います。

（橘委員）

・薫焼き体験のPRについては継続していくのですか？

（観光商工課）

・スノーピークの会員向けに大阪と奥飛騨のキャンプフィールドに出向いて、薫焼きの実演をしてきたのですが、大変人気でした。爪白のキャンプ場でもできるよう、場所と鰹を焼いてくれる人を準備しています。

（橘委員）

・予約制ですか。

（観光商工課）

・鰹や薬味の準備が必要ですので、予約制になります。

（木村委員）

・GW中のキャンプ場がほぼ満員とのことでしたが、1日の人数はどのくらいですか。

（観光商工課）

・テントが60張りとモバイルハウスが12棟あります。

（木村委員）

・キャンプに来られた方は、三崎や竜串で買い物をすると思うのですが、何も無いということにならないよう、各店舗に予約状況等の情報提供してはどうでしょうか。

（観光商工課）

・キャンプに慣れた方たちは、基本的に大荷物で持参してきますが、現地調達ももちろんあると思いますので、事前に地元の皆さんと話をしないとイケないと思います。

（久保委員長）

・家族でキャンプする方は自宅で下準備をされているようなのですが、地元で買い物するときの一つ土佐清水の特産品を入れて料理を作ってもらえたらと思いますね。

それとチャレンジショップとていいので、もっと増えるといいですね。

(観光商工課)

・チャレンジショップの運営が最終形ではないので、期間満了後に商店街の中に新しく出店してもらえそうなサイクルができればいいと思います。

(橋委員)

・海外からの観光客が減少傾向ということでしたが、時期的なものもあると思うが国内の観光客も減っている状況で、高速道路が延伸して日帰りできるようになっている。GW や観光シーズンに向けて市と観光協会や温泉郷も一緒になって、大きくなくても継続的なイベントや PR ができればいいのではないのでしょうか。

(観光商工課)

・観光統計では観光客は微減で推移していたが、平成 30 年度は夏に週末ごとに台風や豪雨となり、キャンセルが相次ぎ宿泊客が激減してしまった。昼のイベントは日帰りになるので、星空観察（スターウォッチング）を今年度初めて行い、備品類も揃えたので、今後も夜のイベントを行っていきたいです。足摺海洋館が完成すると四国の中でも注目されると思うので、それを見据えて行政だけでなく官民が一緒になって準備していかなければいけないと思います。

○企画財政課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

・特になし

○健康推進課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

・特になし

○福祉事務所より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

(橋委員)

・保育士の数が少なく確保が難しいとのことで、知り合いの方も保育園に入所できないと聞いたことがあります。

(福祉事務所)

・乳児は 3 人に対して 1 人の保育士が必要であり、年度途中の入所は厳しい状況です。

○生涯学習課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

・特になし

○学校教育課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

(竹内総括)

・英語検定を積極的に取り組んでいるとのことですが、学校以外での英語スキルを使った活躍の場などありますか？

(益永委員)

・清水高校の短期留学では英検 3 級以上という条件を付けており、清水高校生の英検保持率が 20% を超え（級は別にして）徐々に増えてきております。また、清水高校卒業生のうち県外進む生徒が減り、県内が 7~8 割となっており、金融関係や医療関係に就職し市内に残る生徒も多い状況ですので、市外に出て羽ばたいてもらいたいという思いもありますが、残れる生徒は清水に残って今後の発展に尽力してもらいたいです。

【全体を通しての質疑・意見交換内容（要旨）】

- ・特になし

②土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

○事務局より資料を基に説明

基本目標①

■施策 6 原木生産の拡大「林業総生産額」

目標値 7.5 億円 ⇒ 削除

※データ取得ができないため

■施策 24 商店街の活性化・担い手確保対策「中心市街地空き店舗率」

目標値 27 (41/155) ⇒ 25 (37/147)

※1 月 2 日の中央商店街の火事による店舗数の変更

【閉会】